

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)	
		長寿命化事業	U・D化事業
H29	自動火災報知設備修繕	59	
H29	自動火災報知設備修繕 (設計委託)	3	
H31	屋上防水・外壁改修工事 (設計委託)	6	
H31	吸気冷温水発生機 (R-2) 点検整備	7	
H31	中央監視システム更新工事	24	
H32	屋上防水・外壁改修工事	96	
H32	ガスタービンB発電設備点検整備	10	
H32	冷却塔点検整備	10	
計		215	0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設設計画

(岐阜県健康科学センター)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	岐阜県健康科学センター
所在地	各務原市那加不動丘1-1
施設延面積	9,839.59㎡
建設年月	平成11年6月
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 5階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等の結果	主要部位の状態		点検の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
健康科学センター	平成11年6月	9,839.59	新耐震基準	C	B	平成30年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
 ・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--





4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)	
		長寿命化事業	U/D化事業
H31	研究棟屋上防水工事 (防水シート施工)	20	
H31	研究棟外壁修繕 (壁面塗替・補修)	5	
	計	25	0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(セラミックス研究所)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	セラミックス研究所
所在地	多治見市風ヶ台3丁目1番地
施設延面積	2,725.80㎡
建設年月	昭和45年7月
構造	鉄筋コンクリート造 2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等の結果	主要部位の状態		点検の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和45年7月	1,493.71	診断の結果耐震性有	A	A	-
研究棟	昭和45年7月	700.65	診断の結果耐震性有	B	B	-
機械開放棟	昭和50年2月	531.44	耐震補強済	A	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

中長期計画に基づき、大きな損壊がなくても保全中心の修繕を行うとともに、下記4以外にも定期的な点検時に損傷が発見された場合は、随時中長期計画に追加及び修繕年度を早めていくものとする。  
上記以外にも、500㎡未満の施設で当研究所の重要な事業を行っている施設については、随時損傷状況を確認し、保全予算要求を実施していく。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※U.D：ユニバーサルデザイン

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)	
		長寿命化事業	U.D化事業
H30	本館機械室受水槽設置工事 (設計)	2	
H31	本館機械室受水槽設置工事	33	
H31	直流電源装置更新工事	20	
H31	本館外壁修繕工事 (設計)	2	
H31	本館・工場棟空調設備更新工事 (設計)	3	
H32	本館・工場棟空調設備更新工事	27	
	本館外壁修繕工事	24	
	計	111	0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(生活技術研究所)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	生活技術研究所
所在地	高山市山田町1554-5
施設延面積	2,015.40㎡
建設年月	昭和47年6月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等の結果	主要部位の状態		点検の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和47年6月	2,015.40	耐震補強済	B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

依頼試験や機器開放を通じて木工製品を製造する本施設は、この分野での県で唯一の試験研究機関であり他県においても類似施設が少ないことから、今後も機能の維持・強化を図っていく必要がある。  
現庁舎は昭和47年に竣工され老朽化が進んでいるが、新施設整備が検討されていたため、計画的な修繕・更新を行わず、最小限のメンテナンス工事のみ行っていた。平成29年度、耐震補強工事が実施され、既施設の存続が決定したため、今まで行ってこなかった計画的な修繕・更新工事を至急実施する必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)	
		長寿命化事業	UD化事業
H32	屋上防水シート取替工事	12	
H32	外壁補修工事	41	
H32	外部建具補修工事	25	
H32	空調機エアハンドリングユニット取替工事	204	
	計	282	0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画

(アネックス・テックノ2)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	アネックス・テックノ2		
所在地	各務原市テクノプラザ1-21		
施設延面積	5,384.52㎡		
建設年月	平成12年10月		
構造	重量鉄骨造		4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等の結果	主要部位の状態		点検の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
アネックス・テックノ2 (情報技術研究所)	平成12年10月	4,033.63	新耐震基準	B	B	-
	平成12年10月	1,350.89	新耐震基準	B	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
 ・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

平成31年度に、アネックス・テックノ2東側に位置する情報技術研究所が退去し、岐阜県人材開発支援センターに改修する工事を実施する予定である。それに伴い、現在予定している建物維持のための修繕時期の変更、追加等が生じる恐れがある。









4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H32	本館配管改修 (設計)	3
H33	本館配管改修 (工事)	18
H34	保存センター屋上防水シート貼替 (設計)	1
H34	保存センター配管改修(設計)	2
H35	保存センター屋上防水シート貼替 (工事)	10
H35	保存センター配管改修(工事)	10
	計	44
		0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設設計画

(畜産研究所 (本所) )

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	畜産研究所 (本所)
所在地	高山市清見町牧ヶ淵 4 3 9 3 - 1
施設延面積	3,634.15㎡
建設年月	平成5年7月
構造	重鉄骨造
階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等の結果	主要部位の状態		点検の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
保存センター	平成5年7月	1,380.00	新耐震基準	A	A	-
検定肥育牛舎	平成14年3月	938.10	新耐震基準	A	A	-
本館	昭和47年12月	778.85	新耐震基準	A	A	-
種雄牛舎	平成10年3月	537.20	新耐震基準	A	A	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

- ・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
- ・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	再整備	36
H30	再整備	124
H31	再整備	388
H32	再整備	748
H33	再整備	493
H34	再整備	863
H35	再整備	868
H36～	再整備	80
H39	再整備	
計		3,600
		0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(畜産研究所 (養豚・養鶏研究部試験地))

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	畜産研究所 (養豚・養鶏研究部試験地)	
所在地	岡市追分2672-1	
施設延面積	507.52㎡	
建設年月	平成9年3月	
構造	階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等の結果	主要部位の状態		点検の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
鶏舎	平成9年3月	507.52	新耐震基準	B	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

養豚・養鶏研究部の再編整備計画 (H35年度建設工事了予定)により、現施設は廃止することとなる。



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H32	牛舎屋根改修 (設計)	2
H32	畜舎屋根・外壁改修 (設計)	2
H33	牛舎屋根改修 (工事)	15
H33	畜舎屋根・外壁改修 (工事)	13
H34	牛舎搾乳設備改修 (工事)	11
	計	43
		0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画

(畜産研究所 (酪農研究部))

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	畜産研究所 (酪農研究部)
所在地	恵那市山岡町久保原字東山上ヶ平1-17
施設延面積	1,443.22㎡
建設年月	平成7年3月
構造	階数
	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等の結果	主要部位の状態			点検の実施時期
				屋上・屋根	外壁		
牛舎	平成7年3月	819.72	新耐震基準	D	B	-	
畜舎	昭和57年3月	623.50	新耐震基準	C	C	-	

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
 ・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※U/D：ユニバーサルデザイン

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H32	トイレ オストメイト対応器具の設置	1
H36	屋上・屋根 シート防水等	14
H36	外壁仕上、シーリング等	14
H36	照明器具	15
H36	空気調和機	38
H36	配管類	21
	計	102

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(水産研究所)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	水産研究所 (本所)
所在地	各務原市川島堂田町官有無番地
施設延面積	1,484.33㎡
建設年月	平成16年11月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等の結果	主要部位の状態		点検の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
研究所	平成16年11月	1,484.33	新耐震基準	B	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※U/D：ユニバーサルデザイン

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	受電、第2キュービクル更新	38
H30	トイレの洋式化	
H35	第3キュービクル更新	26
H35	構内架空配線地中化	20
	計	84

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設設計画  
(森林研究所)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	森林研究所
所在地	岐阜県美濃市豊代1128-1
施設延面積	1,545.62㎡
建設年月	昭和45年4月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等の結果	主要部位の状態		点検の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和45年4月	1,545.62	診断の結果耐震性有	A	C	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項